

### 1 遠隔授業の開始

大学院は2009年度秋学期から、一部科目で、WEB会議を利用した遠隔授業を開始しました。

学生は自宅などから、インターネットを利用したWEB会議方式で授業を受講できます。

教員、参加する他の学生(10名まで可)の顔や提示された資料を見ながら、説明を聞き、討議や質問、回答を受けることができます。

ノートパソコン、TVカメラ、マイクセットなどWEB利用機材は貸与します。



(WEB会議利用の様子。討論、質問のほか、資料の提示、資料へ書き込み、保存などできます。)

### 2 社会人に配慮した時間割

2008年度から、夜間・土曜日の授業を増加しました。前期課程(修士課程)1年次の必修科目・選択必修科目を夜間に開講することとし、また、各専修で每学期2～4科目を夜間・土曜に開講しています。

夜間授業は、青森市中心部にある「アウガ」のサテライト施設で18時～21時の間に、また土曜日は大学で開講しています。

一部科目は昼間に大学で実施しますが、夜間・土曜開講、またWEB会議を利用した遠隔授業で多くの科目を履修し、標準年限の2年で修了することが可能です。

### 青森公立大学大学院(経営経済専攻) 博士前期課程(修士課程)

#### 3 修了の要件

- ・32単位以上及び修士論文(または34単位以上及び研究調査)
- ・経営専修(組織・戦略、会計・財務) 経済専修(公共経済、金融・ファイナンス) 地域専修とも、修了要件単位数は、同じです。
- ・必修科目：
  - 1年次「基礎演習」(2単位)(夜)
  - 2年次「課題研究指導」(4単位)(修士論文または研究調査作成の指導)
- ・選択必修科目：
  - 1年次「組織論特論」または「ミクロ経済学特論」(各2単位)(夜)「特定演習」または「(2単位)
- ・選択科目:(22単位または24単位以上)

#### 4 履修のスケジュール

各学期(半年)に、5科目(10単位)程度履修し、2年次から、修士論文(研究調査)作成に重点をおく履修スケジュールが標準的です。

##### [経営専修 会計・財務履修モデルの例]

- 1年次春学期 基礎演習\*、組織論特論\*、財務会計論特論\*、税法、経営戦略論特論
- 1年次秋学期 特定演習、経営分析論特論、管理会計論特論\*、税法、監査論特論、
- 2年次春学期 課題研究指導、税法、国際会計論特論、非営利組織会計論、ファイナンス特論
- 2年次秋学期 課題研究指導

##### [経済専修 金融・ファイナンス履修モデルの例]

- 1年次春学期 基礎演習\*、ミクロ経済学特論\*、金融経済学特論\*、統計学特論、ファイナンス特論
  - 1年次秋学期 特定演習、マクロ経済学特論、計量経済学特論、財政学特論、金融機関論特論\*
  - 2年次春学期 課題研究指導、ミクロ経済学特論、経済統計学特論\*、財務会計論特論\*、経営分析論特論
  - 2年次秋学期 課題研究指導
- (\*は、2009年度夜間・土曜開講科目)

### ～その他の支援体制～

#### 「長期履修制度」の実施

時間に制約のある社会人を考慮して、2年分の授業料負担で、最長4年まで在学できる長期履修制度を実施しています。

#### 「教育訓練給付金制度」の指定

雇用保険の一般被保険者(現在または過去)が大学院修了のとき、学費の一部(上限10万円)が支給される教育訓練給付金制度が適用されます。

本学独自の奨学金貸与制度の実施

### ～今後のスケジュール～

#### 2010年度大学院入学者選抜説明会

平成22年1月9日(土) 13:00～ 博士前期課程  
15:00～ 博士後期課程

場所：青森公立大学大学院棟

#### 2010年度大学院入学者選抜説明会<社会人向け>

平成22年1月6日(水) 8日(金) 15日(金) 18:00～  
場所：まちなカラポ(青森駅前再開発ビル アウガ 6階)

#### 2010年度大学院入学者選抜試験(2次募集)

平成22年2月13日(土) 博士前期課程、博士後期課程  
場所：青森公立大学大学院棟